

B O H ケア

サービスセンター 便り

H30年 秋号

夏のお楽しみ

「日常の中に非日常～ご利用者を笑顔にするお祭り配達人～」をテーマに掲げ、8月22日（水）に第21回納涼祭を開催しました。平日の昼間の開催にも関わらずたくさんの方々が来てくださいました。普段では見られない催しにご利用者の方々に大変喜んでいただきました。来年もご利用者の方々に楽しんで頂ける納涼祭にしていきたいと思っております。納涼祭の開催にあたりご協力いただいた関係者の皆様ありがとうございました。

認知症短期集中 リハビリテーション

認知症短期集中リハビリテーションとは、リハビリテーションによって生活機能の改善が見込まれると判断されたご利用者に対して、集中的なリハビリテーションを行うことです。認知症短期集中リハビリテーションと聞いて、認知症が改善すると思われるかもしれませんが、あくまでも生活機能改善を目的としおり、運動や簡単な計算、軽作業などを用いて、ご利用者の意欲を高め、運動機能を向上させることで日常生活動作がうまく行えるようにしていくことです。今回は作業療法士が担当し、リハビリの一環としてカレンダー作りを行いました。カレンダー作りは、時の見当識の改善に有効であり生活リズムを整える感覚を身につける事を目的としています。リハビリを続けていくうちに、以前は入浴日がわからなかった方が、「今日はお風呂の日やね」と仰るようになりました。他にも、有酸素運動（散歩）も行っております。有酸素運動は前頭葉の機能の向上に効果があると言われており、以前までは帰宅願望が強く、警戒心が強かったご利用者も散歩を継続していくことにより生活リズムが改善され帰宅願望や警戒心もなくなりました。今後も、ご利用者ひとりひとりに合わせたリハビリを提供できるように取り組んでまいります。



ご長寿のお祝い

入所フロアとデイケアにて敬老祝賀会を開催しました。昼食は豪華な松花堂弁当をご用意しご利用者に喜んでいただきました。午後から入所フロアではご長寿の表彰や日本舞踊・カラオケ大会等を行い、ご利用者に楽しんでいただきました。「叩いて被ってジャンケンポン」や「ロシアンシュークリーム」・「箱の中身は何でしょうね」を行ったフロアもありました。デイケアでは職員によるダンス・ビンゴ大会を行い、ビンゴでは、景品をたくさん準備し多くの方に景品が当たり喜んでいただきました。また、ダンスでは職員が顔を紅白で化粧しご利用者を笑いの渦で盛り上げ祝福をしました。

地域貢献活動

7月28日（土）に伊香立小学校にて、第33回伊香立ふれあい夏祭りが開催されましたが、台風12号が接近した為、体育館での開催になりました。当施設からも「ドライカレー」の模擬店を出店させていただきました。無事完売することができ、地域の皆さまからも「美味しかった」と好評でした。今後も、地域貢献活動の一環として地域イベントなどに積極的に参加してまいります。

ごあいさつ

8月に入職しました理学療法士の栗原ひとみです。訪問リハビリを担当をしています。7月までは大阪の回復期の病院に勤務していました。まだまだ、至らぬ点が多々ありますが精一杯頑張りますのでよろしくお願い致します。



ご利用者から教わったこと

『病院・施設からの在宅復帰』



作業療法士 寺井達也

以前、訪問リハビリのご利用者でこんな方がおられました。その方（以下 A さん）は進行性の神経疾患で入院され呼吸器装着に胃ろう造設、起き上がり困難、声もでない、喀痰吸引が必要な状態でした。「在宅復帰は難しい」と医師の言葉。しかし、A さんは在宅復帰を果たしました。在宅復帰に際して訪問看護（呼吸器管理）・訪問リハビリを開始、ご家族が食事（胃ろうへの栄養注入）・排泄などの生活のフォローをすることとなりました。在宅復帰後、A さんはベッドでの生活、パソコンで競輪やブログの作成、ドラマ観賞等好きなことをされ始めました。次第に歩行器をもって歩けるようになりました。A さんの想いはブログや筆談で意思確認が出来ます。ご紹介した A さんは、ご本人・ご家族・周囲のサポートの工夫やアイデアを出し合うことで在宅生活を送れているケースです。どのような状態でも当事者が希望されている限り在宅に戻れるか検討することは非常に大事であり私たち医療・介護従事者はその可能性を探り続けていく必要があることを改めて学びました。

連載シリーズ～健康講座～

『口腔ケアで肺炎を予防』



言語聴覚士 伊井純平

風邪をこじらせて肺炎になるイメージは一般的にあります。最近注目をされている肺炎をご存知でしょうか？高齢者になればなるほど増える肺炎、それは「誤嚥（ごえん）性肺炎」です。免疫力が低下し、飲み込んだ時に、胃に入らず肺の方へと入ってしまう失敗を繰り返すことで誤嚥性肺炎になってしまいます。この肺炎を予防する為に「口腔ケア」を行うことが必要です。口腔ケアと言えば「歯磨き」ですが口の中を清潔に保つことで肺炎を予防する事が出来ます。歯のない方であっても口の中の粘膜や舌をキレイに掃除することが大切です。次に、「口を鍛える」ことも大切です。口を動かして筋肉を強化する。誰とも話さない日はないですか？柔らかいものばかり食べていませんか？高齢になると口を動かす機会が減りがちです。意識して口を動かす機会を作る必要があります。無理をする必要はなくてできることを継続してください。歯科医等の専門家に相談することも有効ですが当施設へのご相談も大歓迎です。お気軽にご連絡ください。

お知らせ

毎年全国的にインフルエンザが流行しており、当施設では入所中のご利用者を対象にインフルエンザワクチンの接種を実施します。対象となるご利用者のご家族に「予診票」を送付いたしますので、必要事項を記入の上、10月27日（土）までに1階事務所へ費用を添えてお申し込み下さい。なお、誠に勝手ながら受付日時は、月曜日から土曜日までの8時40分から17時10分までとさせていただきます。施設での集団生活となりますので、接種にご協力をお願いします。また、事情により接種を希望されない方につきましてもご連絡頂きますようお願いいたします。



介護老人保健施設

B・O・H care service center

ケア・サービスセンター

お問い合わせご相談はこちらへ

TEL：077-598-2133

B・O・Hケア・サービスセンター

